

九州工業大学生協 受験時保護者説明会

第021号
(通算496号)



[新学期]

取り組み概要

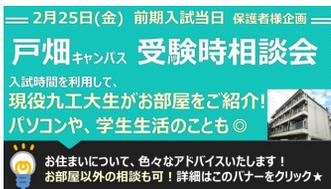
日時：(前期)2月25日、(後期)3月12日
10:00～16:00
場所：北九州国際会議場
参加者数や組合員の反応：前期約260人、後期約50人来場し、住まいや教材についての悩みが解決できていた。

背景や概要：子どもの受験の際、送り迎え等で一緒に大学まで来られる保護者様は多い。受験が終わるまでの時間に、保護者様が気になる住まいや教材などについて、九工大生ならではの視点で説明する会である。

受験への付き添い時に保護者の不安を解消へ

POINT.1

誰も取り残さないための情報宣伝



合格後はDMや電話がけなどでの情報宣伝が行いやすいですが、合格前の情報宣伝は受験者の情報が掴めず難航する会員生協もあると思います。

九州工業大学の入試の申込には「生協への資料請求申込欄」があり、資料の中に保護者相談会チラシを封入したり、保護者相談会前日にメールで情報発信したりすることで、多くの保護者様が説明会に参加していました。大学との協同による情報発信をすることで、大学生協自体の存在や説明会についてを幅広く周知ができていました。

POINT.2

ブースを自由に移動でき、回しやすい会場

説明会は保護者様が気になるブースに行き、そこにいる学生が答えるという形式で行われていました。既に知っていることや混んでいるブースを後回しにするなどで、待ち時間を減らして参加できるようになっていました。

また、サポーターは学生の得意不得意や経験に応じた人員配置を行うことで、学生が自信を持って説明できるような環境づくりができていました。



POINT.3

学校生活についても充実



寮生による説明場所があり、ここでは寮での生活の様子以外にも学校での日常であったり、近くの飲食店などについて質問が出されました。保護者様にとっては、子どもが大学に通い始めて楽しめるかというところは気になる視点であり、話を聞くことで安心して子どもを送り出すことができるという効果があると考えられます。

つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [古橋 怜]
Furuhashi.Satoru@univ.coop